

第10回 下鎌田地域小学校統合に向けた合同会議 議事録（要旨）

【日 時】

令和4年5月19日（木） 18時30分～18時55分

【場 所】

下鎌田西小学校 3階 西っ子ホール

【主な内容】

(1) 統合に係る諸課題について

両校の統合に向けて学用品、校章、校歌について優先的に検討を行っている。

他の諸課題についても統合準備委員会の中で具体的に議論を進めているので、進捗は適宜報告する。

(2) 学校統合・改築の進捗について

統合については、スケジュール通り準備を進めている。改築については、下鎌田小の敷地内に7月下旬から仮設校舎の建設工事を計画している。仮設校舎は3階建てで、12月に完成予定である。また、既存校舎内の一部改修も行い、統合に向けた準備を行っていく。

校名案は昨年に公募後、教育委員会で協議を重ね、「下鎌田小学校」と選定された。6月の区議会に諮って決定する予定である。

校章は、新しい通学帽への印刷が必要になるため、優先して検討を進めてきた。制作までの経過は、統合準備委員会で検討を行った後、両校の図工の先生に原案を作成いただき、両校長先生が選定して、新校章を制作した。また、校歌については、統合準備委員会の中で検討しているところである。校歌の制作は、来年度作成することを想定し、進捗状況は随時お知らせする。学用品について「校帽」と「名札」は令和4年度の1～5年生を対象に区で支給する方針で検討している。なお、体育着や上履きなど現行品を引き続き使用できるものは支給対象外となる。

(3) 統合校の在り方などについて

前年度から教育委員会の中で議論を重ね、今年度末に両校を閉校し、新校を設置することで方針が決まった。区の事例では清新ふたば小学校などがある。地域に新しい学校ができることで機運の向上が期待できるが、一方で両校の歴史を形式上は一旦区切ることとなる。校歴の考え方としては、統合校設置時となる令和5年度を統合開校年とし、そこから新しい学校の歴史を新たに刻んでいく。今まで両校が培ってきた歴史については、例えば創立年を記念誌に記載するほか、新校舎内にメモリアルコーナーを設けるなど、記録として残していくことを考えている。

【意見交換内容】

- ・卒業生等から校舎解体前に校舎の見学を行いたいと話があるので計画してほしい。

⇒過去に改築・統合を行ってきた学校では、事前に学校側と相談し、実施した事例がある。詳細は検討させていただく。（事務局）

・今後の合同会議では諸課題の検討を行っていくのか。

⇒今後の合同会議の位置付けは、統合準備委員会で検討した進捗状況を報告する場となる。学校やPTA などに関することについても適宜報告したい。(事務局)

以上